

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	英語3 (English 3)		
ナンバリングコード	A20307	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎科目 / 標準レベル コミュニケーション科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	2年 / 前期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A027726	クラス名	一般クラス
担当教員名	ミラー ニコラス、ジョン コリンズ		
履修上の注意、履修条件	英語3は【イングリッシュコミュニケーション副専攻】の必須科目です。英語3ではクラス分けテストを行います。クラス分けテストを受けていないと履修登録を認めない場合がありますので、ご注意ください。教科書の持参が必須です。同じ教科書を英語3と英語4で使います(前半は英語3、後半は英語4)。後期に英語4を履修する学生は、新しい教科書を買わず、同じ教科書を続けて使っても大丈夫です。		
教科書	New Connection Book 1 【成美堂】 角山 照彦 / Andrey Dubinsky / David Edward Keane / Mike Corsini 著		
参考文献及び指定図書	該当しない		
関連科目	英語1、英語2、英語4、英語5、英語6、イングリッシュコミュニケーション副専攻の科目		

○基本情報	
授業の目的	「英語3」はコミュニケーション科目です。英単語や文法に加えて、身近なトピックに関する会話(リスニング)と文章(リーディング)を勉強します。また、ペアワーク・グループワークを通して、中学校や高校で身に付けた文法や単語などを、実践的なコミュニケーションスキルに変えます。その能力は、大学のディプロマポリシーの「産業界の要請に応える各分野の専門知識と実践的応用力を」と「チームで活躍するためのコミュニケーション能力を身に付ける」のところに関連しています。
授業の概要	「英語3」では、各Unitのテーマについて2講義に渡って勉強します。1つ目の授業ではUnitの前半(単語、文法、リスニングなど)、2つ目の授業ではUnitの後半(リーディング、ライティング)の学習をします。各Unitでは、英単語や英文を勉強しますので、事前に知らない単語の意味を調べたり、予習したりすることは大切です。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習等形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「複数クラス方式」 (3) アクティブ・ラーニング 「グループワーク」
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	授業時間内外で与えられた課題を協力的、積極的に取り組むことができる。		20点	10点
【知識・理解】	特定のコミュニケーション場面において使われる日常的な英単語・文法や英語表現を理解することができる。	30点		
【技能・表現・コミュニケーション】	特定のコミュニケーション場面の状況に応じて、日常的な英単語・文法や英語表現を実践することができる。	20点		10点
【思考・判断・創造】	実際のコミュニケーション場面において授業で身に付けたコミュニケーション能力や知識を実際に使うことにむけて、取り組むことができる。	10点		

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
「テスト」は中間テストと期末テスト(60点満点)からなります。担当教員によって、スピーキングテストやその他のテストもあります。「提出物」は宿題(20点満点)からなります。課題や宿題のフィードバックを次回以降の授業中に行います。「無形成果」は授業に取り組む姿勢(パーティシパーション)(20点満点)からなります。	

○その他	
この授業は【一般】クラスです。クラス分けテストの結果によって履修者の所属クラスが決まります。【一般】クラスでは、成績は「S」まで付与されます。	
【一般】と【基礎】クラスの違い: 英語3では、学生のレベル(クラス分けテスト)に応じて授業内容を変えて運用。中間テストと期末試験はどちらのクラスも共通課題からなりますが、【基礎】クラスのテスト評価範囲は【一般】より若干狭くなります。従って、【基礎】クラスでは成績は「B」まで付与されます。	
授業で身に付けた英語を実践する場として、「イングリッシュコミュニケーションアワー」を積極的に活用することを勧めます。詳しくは、掲示板をご確認ください。 また、図書館の4階にあります「学術雑誌閲覧室」の隣に英語の辞書やTOEIC等の参考書に加えて、勉強用のDVDやCDを揃えています。	
[英語3]はイングリッシュコミュニケーション副専攻の必須科目です。 イングリッシュコミュニケーション副専攻について: 副専攻の登録は2年生進級時です(説明会を別途実施します) 3年生の夏季休暇中にイギリスのバートン大学へ留学(短期集中語学研修)します。 詳細は、学生便覧をご確認ください。	

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	英語3 (English 3)	授業コード	A027726
	担当教員	ミラー ニコラス、ジョン コリンズ		
<b>学修内容</b>				
<b>1. クラス分けテスト</b> クラス分けテストの結果によって履修者の所属クラスが決まります。				
予習	1号館の1階にあります「ブックセンター」にて教科書を買って、内容を確認する。			約2時間
復習				約2時間
<b>2. Unit 2 Time to Eat (1)</b> 授業の進め方、成績評価の方法などについて説明し、簡単な自己紹介やアイスブレイクをする。 Unit2(前半)の単語問題、文法復習、リスニング・スピーキングを中心に学習します。実生活の対話を聞いて理解度をチェックします。ペア活動を通してテーマについてたずねたり、答えたりして、表現の幅を広げていきます。				
予習	テキストP17～21 を読んで、知らない単語を調べる。			約2時間
復習	授業中に終わらなかったUnit2(前半)の問題。オンライン学習1をする。			約2時間
<b>3. Unit 2 Time to Eat (2)</b> Unit2(後半)では、テーマについて文章を読んで、単語の意味や本文の内容についての設問や英作文を通して、理解を深めていきます。Unitのテーマについてのスピーキングタスクもします。				
予習	テキストP22～24 を読んで、知らない単語を調べる。			約2時間
復習	授業中に終わらなかったUnit2(後半)の問題。オンライン学習1をする。			約2時間
<b>4. Unit 3 Living with Technology (1)</b> Unit3(前半)の単語問題、文法復習、リスニング・スピーキングを中心に学習します。実生活の対話を聞いて理解度をチェックします。ペア活動を通してテーマについてたずねたり、答えたりして、表現の幅を広げていきます。				
予習	テキストP25～29をを読んで、知らない単語を調べる。			約2時間
復習	授業中に終わらなかったUnit3(前半)の問題。オンライン学習2をする。			約2時間
<b>5. Unit 3 Living with Technology (2)</b> Unit3(後半)では、テーマについて文章を読んで、単語の意味や本文の内容についての設問や英作文を通して、理解を深めていきます。Unitのテーマについてのスピーキングタスクもします。				
予習	テキストP30～32 を読んで、知らない単語を調べる。			約2時間
復習	授業中に終わらなかったUnit3(後半)の問題。オンライン学習2をする。			約2時間
<b>6. Unit 4 Shopping for Clothes (1)</b> Unit4(前半)の単語問題、文法復習、リスニング・スピーキングを中心に学習します。実生活の対話を聞いて理解度をチェックします。ペア活動を通してテーマについてたずねたり、答えたりして、表現の幅を広げていきます。				
予習	テキストP33～37 を読んで、知らない単語を調べる。			約2時間
復習	授業中に終わらなかったUnit3(前半)の問題。オンライン学習3をする。			約2時間
<b>7. Unit 4 Shopping for Clothes (2)</b> Unit4(後半)では、テーマについて文章を読んで、単語の意味や本文の内容についての設問や英作文を通して、理解を深めていきます。Unitのテーマについてのスピーキングタスクもします。				
予習	ユニット2～4 (P17～40)を読んで、重要な単語や表現を振り返る。			約2時間
復習	授業中に終わらなかったUnit4(後半)の問題。オンライン学習3をする。			約2時間
<b>8. Midterm Examination (中間テスト)</b> Midterm Examination (中間テスト)				
予習	テキストや学習プリント、授業で学習した問題をもう一度解く、わからないところがないようにしておく。			約2時間
復習	ユニット2～4 (P17～40)を読んで、重要な単語や表現を振り返る			約2時間

○授業計画	科目名	英語3 (English 3)	授業コード	A027726
	担当教員	ミラー ニコラス、ジョン コリンズ		
<b>学修内容</b>				
<b>9. Unit 5 A Helping Hand at Home (1)</b> Unit5(前半)の単語問題、文法復習、リスニング・スピーキングを中心に学習します。実生活の対話を聞いて理解度をチェックします。ペア活動を通してテーマについてたずねたり、答えたりして、表現の幅を広げていきます。				
予習	テキストP41～45 を読んで、知らない単語を調べる。			約2時間
復習	授業中に終わらなかったUnit5(前半)の問題。オンライン学習4をする。			約2時間
<b>10. Unit 5 A Helping Hand at Home (2)</b> Unit5(後半)では、テーマについて文章を読んで、単語の意味や本文の内容についての設問や英作文を通して、理解を深めていきます。Unitのテーマについてのスピーキングタスクもします。				
予習	テキストP46～48 を読んで、知らない単語を調べる。			約2時間
復習	授業中に終わらなかったUnit5(後半)の問題。オンライン学習4をする。			約2時間
<b>11. Unit 6 Going Places (1)</b> Unit6(前半)の単語問題、文法復習、リスニング・スピーキングを中心に学習します。実生活の対話を聞いて理解度をチェックします。ペア活動を通してテーマについてたずねたり、答えたりして、表現の幅を広げていきます。				
予習	テキストP49～53 を読んで、知らない単語を調べる。			約2時間
復習	授業中に終わらなかったUnit6(前半)の問題。オンライン学習5をする。			約2時間
<b>12. Unit 6 Going Places (2)</b> Unit6(後半)では、テーマについて文章を読んで、単語の意味や本文の内容についての設問や英作文を通して、理解を深めていきます。Unitのテーマについてのスピーキングタスクもします。				
予習	テキストP54～56 を読んで、知らない単語を調べる。			約2時間
復習	授業中に終わらなかったUnit6(後半)の問題。オンライン学習5をする。			約2時間
<b>13. Unit 7 Not Feeling So Good (1)</b> Unit7(前半)の単語問題、文法復習、リスニング・スピーキングを中心に学習します。実生活の対話を聞いて理解度をチェックします。ペア活動を通してテーマについてたずねたり、答えたりして、表現の幅を広げていきます。				
予習	テキストP57～61 を読んで、知らない単語を調べる。			約2時間
復習	授業中に終わらなかったUnit7(前半)の問題。オンライン学習6をする。			約2時間
<b>14. Unit 7 Not Feeling So Good (2)</b> Unit4(後半)では、テーマについて文章を読んで、単語の意味や本文の内容についての設問や英作文を通して、理解を深めていきます。Unitのテーマについてのスピーキングタスクもします。				
予習	テキストP62～64 を読んで、知らない単語を調べる。			約2時間
復習	授業中に終わらなかったUnit7(後半)の問題。オンライン学習6をする。			約2時間
<b>15. Review and Reinforcements</b> ・リスニング・スピーキングの問題を振り返る ・リーディング・ライティングの問題を振り返る ・テーマ別の重要単語・文法項目をまとめる				
予習	ユニット5～7 (P41～64)を読んで、重要な単語や表現を振り返る			約2時間
復習				約2時間
<b>16. Final Examination (期末テスト)</b> Final Examination (期末テスト)				
予習				
復習				